

アーカイブ版

2022年12/12(月)20-21時

12月短答後セミナー 今後のスケジュールとポイント

20時- 担当:平林[財理・個別相談]

【主な内容】

お知らせ p.3-5, p.19-26

12月短答 講師が合格者に求める水準 p.9-11

今後の大まかなスケジュールと時期別のポイント p.6-8, 13

12→8、論文リスタート、5→8生の強み/弱み(一般論) p.14-16

5→8の場合のスケジュール目安 p.8, p.17-18

【配付資料】

本レジュメ



TAC
短答後情報まとめHP

本セミナーは、web school「講座からのお知らせ欄」にてアーカイブ配信します。

講師の経歴

平林 黎(ひらばやしれい)

p.29 ★TAC会計士講座
就職サポートを活用。

- 2004年(19歳) 国際基督教大学入学 1年浪人・大学1年時留年
- 2009年(23歳) 簿記2級取得 2011年合格目標 DVD通信申込・卒論等で放置
- 2010年(24歳) 大学卒業 自宅学習開始 ゴール設定×、学習サイクル・環境×
12月短答 講義が半分も終わらないまま試し受験(ほぼ一日座っているだけの状態)
- 2011年(25歳) 学習頓挫・5月短答受験せず
8月 目標年度終了 体調を崩し撤退、継続せず療養
- 2014年(28歳) 独学で保育士資格取得(インターンのみ)
専念で会計士試験勉強再開(2016年目標 2L)
- 2015年(29歳) 12月短答合格
- 2016年(30歳) 8月論文合格(職歴なし)
- 2016年9月 TAC講師業務開始 水道橋・立川校 財務理論講義(2017~2021)
関東各校舎質問コーナー/短答・論文答練作成
- 2018年 関東各校舎 対面ホームルーム開始
- 2020年4月 コロナ禍への対応のため、
オンラインでの個別相談/質問コーナー/ホームルーム開始

※撤退時の話や学習サイクルについて

会計人コース「秋からの会計士受験スタートダッシュガイド」→



TAC5月短答関連情報まとめページ

- データリサーチ/解答速報・解説/各種セミナー日程/奨学生試験等



TAC12月短答後
関連情報まとめ

データリサーチ 登録受付中【~12/19(月)13時】

https://www.tac-school.co.jp/kouza_kaikei/kaikei_dr.html

- リアルタイム更新中 ★過去10回のデータリサーチ資料PDFも閲覧可能
- 中間結果発表・ボーダーライン予想動画 12/15(木)18時予定
- 最終結果発表 12/20(火)18時予定



データリサーチ

ボーダーに大きく満たない見込みの場合も、5月へ向けた分析のために登録する。
データリサーチに登録した場合には、Web School「成績表」に正解状況診断表等として格納される。

お知らせ

12月短答後のオンラインセミナー等(全てアーカイブ配信有り)

【12/11 順次配信】各科目解答解説動画[Youtube]



TAC会計士Youtube

● 12/12(月)20-21時 短答後セミナー「今後のスケジュールとポイント」

● 12/13(火)配信 **論文対策学習法セミナー** (webschool 講座からのお知らせ欄)

論文対策に向けたガイダンス。事前収録で配信。

論文式試験の成績の決まり方、各科目のポイント、本試験答案紹介など。

合格者のテスト紹介。

● 【外部生の方】12/14 (水)19時～ 奨学生試験

@八重洲校・中大駅前校以外の全国各校舎

※上級コース案内はスライド末尾の資料参照



● 12/15(木)18時予定 **ボーダーライン予想動画[Youtube]** ※早める可能性あり

データリサーチ

● 12/16(金)19時30分～ **12月短答後Q&Aセミナー**

担当:平林/小野/藤野/安達

● 1/23(月)19時～ 5→8オンラインホームルーム

その他、校舎にてホームルーム・相談会実施。P.27～

TAC22→23目標 主な変更点まとめ(12月時点)

2022年12/12(月)短答後セミナー 今後のスケジュールとポイント 5

教材面

9月時点

- 監査論テキスト **数値例・図表等**を100頁追加(全400頁程)、令和2年改訂反映
- 財務理論 **確認問題集(論文形式編)解答例 配付(12/12以降配付・発送)**
- 論文生へ財計・管理短答アクセスの教材配付&**解説講義も視聴可能**
- 管理・財計テキストチェックゼミ アーカイブ動画・資料&**音声データ**も配信
- 租税法(特に、法人税法 受取配当金控除負債利子)や経営理論等で内容面の変更あり

★今後の追加変更点は、
都度公式LINE・Twitterや
Web School「講座からのお知らせ」欄で通知。

11月
追加変更点

- 論文対策講義に加え、論文答練解説も、関東/関西収録配信。
- 租税法・経営学についても、複数講師の収録講義を配信。
租税法 … 三田講師、関西 中原講師
経営学 … 藤沢講師、桑原講師、関西 塚本講師
- 管理テキストチェックゼミ 12月短答以降ライブ実施決定 ★他科目も調整中
- 監査論 論文対策教材を充実化予定
- 会計学計算でさらに稼ぎたい論文/短答過年度生向けに、網羅性の高い市販問題集「サクセス」をTACアクセス講師陣が作成中。(全問解説講義/下書例付き) ★アクセスやテキストが優先。p.24

New!
12月
追加変更点

- **テキスト/問題集のPDF配付開始** Web School [学習フォロー]→[教材]
- 管理に加え、監査論でもテキストチェックゼミ実施決定(1月以降日曜日夜)
- 年明け以降、**企業法について論文論点リスト**配布(想起学習に活用)
- **財計パワーアップ問題について、23目標全本科生にPDF再配布予定**
- 財務・管理・租税先取り論文アクセスの販売決定(詳細は後日案内)

テキストに
おすすめ

システム面

9月時点

- 解説動画収録に**書画カメラやiPad導入**
- 論文答練 **PDF採点・答案返却**(デジタル採点)開始 ★緊張対策として自習時とは違う校舎で受験も◎。関東12校舎/関西4校舎。手続不要。
- 財理 **質問対応用LINEオープンチャット**開設
- 個別成績・学習方法相談 **担当講師 増員**(日吉校 財務計算 藤野講師も担当)
- LINE公式アカウント始動 日程表・出題範囲公表等重要情報速報・時期別のポイントなどお知らせ

11月
追加変更点

- 答練成績について…23目標から、日吉校をサンプルにWeb School「教材」欄で速報値共有。
- 参考 短答答練の場合…実施翌日に速報値、実施翌週にWeb School上の成績更新

New!
12月
追加変更点

- **財務理論に加え、監査論でも質問対応用LINEオープンチャット始動**
★23目標Web School「講座からのお知らせ」欄から参加

年内のポイント(12→8 5→8共通)

★まず、データリサーチに入力。12/19(月)メ。



データリサーチ



★財務計算のテコ入れ・総合問題対策に、
パワーアップ問題を年末活用
(23目標生全員にPDF配布)

P.19ミス分析

1. 財務・管理が苦手な場合、最優先で固める。

★計算科目は、解けなかった原因を言語化できるように意識。インプット不足・時間切れ・やらかしミス。

★難易度A・Bや、データリサーチで
正解率40%以上の問題について分析。

2. 短答/論文共通科目(租税・経営以外)について、 インプット・アウトプット双方、短答/論文に向けて不足している力を分析。

論文で必要な力…次ページ

インプット面

本試験問題について、テキストを見ながらであれば解けたか確認。
テキストを体系的におさえていたか。「引き出して使える」状態だったか。
ピークが合わせられていたか。★直前2週間の過ごし方

アウトプット面

時間配分、やらかし対策は適切だったか。
財務計算の総合問題形式に慣れているか。
集計力はあるか。初見の問題に対応できるか。

パワーアップ問題活用。

3. じっくりインプット確認したい科目があれば、充てる。短答科目も、3月末に掛けて丁寧に1周復習。

上級生はWeb論点別講義、初年度生は通常講義の一部受け直しを検討。
12月以降、論文対策講義(関東・関西収録)を活用してインプット・アウトプット強化。
管理・監査論のインプット強化は、岡本講師・岡田講師の論文対策講義を活用。

管理(12/22以降)・監査論(1月以降)テキストチェックゼミを視聴し、
アウトプットを通じてさらにテキストの穴を発見するのも◎。

もし計算テコ入れが無い場合、論文に向けてできれば毎日取り組みたい科目は…租税法(法人税①)と財務理論。

一度得意にすると本試験で下振れしにくい。
合格者のテキスト写真を論文学習法セミナーで紹介。

論文式試験 必要な力[全般](大部分は短答対策と共通)

★ テキストや問題を形式的に何度も「回転」するのではなく、
その時々で「どんな力を伸ばすか?」目的を持って取り組む。

Input面

- テキストについて、理解している(比較ができる、具体例が説明できる)。
- テキストを閉じた状態で、基本的な内容を想起・説明できる。

★ 「知っている」「見ればわかる」では足りない。
問題を解いた後、「テキストの周辺論点」まで想起できるかを意識。

Output面

- 問題文を読み、テキストのうち、どこが問われているか掴める。
★ アウトプットを通じて、テキストのインプットの穴発見。
- 問題に対して、素直に「過不足なく」答えられる。
- 基準集が使える(監査論、租税法、財務理論、企業法)。
- 得点に繋がられる。(試験前のピーク合わせ、時間配分・難易度の読み取り、読み飛ばしなどのやらかしミス対策、部分点獲得等)

12月短答以降スケジュール目安

12月
1月
2月
3月
4月
5月
6月
7月
8月

Input 強化

テキストの内容・基礎的な概念を理解し、口頭で説明できる状態に。初年度生も、租税法以外の論文対策講義を適宜活用(ゼロ円登録)。

上級生は、インプット強化にWeb論点別講義を活用。(財理・監査論は全て受け直してもOK)

Output 強化

Outputを通じて、Inputの穴を探す。足りない力を分析。

問題文の読み取りと素直な答え方、部分点の取り方等を身に付ける。

各種アクセス/答練のほか、3月末にかけて管理・監査論テキストチェックゼミや論文対策講義を活用。(気になる科目はガイダンスとして各1回目冒頭を受講)

正確性・スピード強化。

★4月までのアクセス・答練は、出題範囲有。
5月短答生も計算力アップ・理解強化のため適宜活用。

論文アクセス

財務 計算
管理会計論
論文アクセス
前半10回

2月頃
租税法
アクセス
(先取りアクセス
調整中)

論文答練

基礎答練 3回
(企業法は4回)
★問題文の読み取り、
問への素直な答え方
を身に付ける

応用答練 2回
★応用的な問題での
部分点の取り方、
時間配分の練習等

全大問で凹みを均す。

★全科目、テキストを大事に。納得感を持てるか。
テキストを閉じて、想起・説明できるか。
財理は2～6章など受け直してもOK。
★4月までのアクセス・答練は、**範囲指定あり**。
準備して受験し、インプット・アウトプット双方強化。

【5月短答を受験する場合】 **5月短答・8月論文ネット出願
2/6～2/27メ切**

3月末までは、理屈重視。
状況に応じて論文アクセスなど活用。
4月に入ったら、論述対策や、租税法・選択科目はストップ。
短答知識暗記。
状況別のスケジュールについては12/12(月)セミナーで詳述。

【5月短答を受験する場合】
3月末までは理屈重視
4月頃～ 回転期(短答向けの知識暗記)
3月後半 5月短答向け 短答直前答練1
4月頭 直前答練2 (照準を合わせる)
5月頭 短答全国模試
5月2週目頃 直前答練3

4月末 論文公開模試 第1回 (5月短答生は短答後に活用)

理論補強答練1・2 (5月短答生は短答後に活用)

5/28(日)5月短答式試験

論文直前講義 各1回

財計・管理・租税計算アクセス後半 論文直前答練1・2

6月末 論文公開模試 第2回

論文直前答練 3 (監査企業のみ4回目あり)

全科目、
満足水準まで持っていけるか?

回転期 インプット詰め&アウトプット力維持/強化

会計学計算・・・2週間以内に論点1周、
その他は7日～2週間以内に論点1周、暗記は毎日など。

8/18- 論文式試験

12月短答 講師が合格水準者に求める水準 (12/12暫定版)

【注意】

下記は、予想合格ラインとは異なります。

予想合格ラインについては、データリサーチの得点分布や論文予想合格者数等に基づき、12/15(木)18時予定 Youtube「予想合格ライン動画」で詳細にお伝えします。

企業法 62.5/100 (難易度A9問。Bまで取り切ると80点)

管理会計論 70/100 ※問題6は、現状「2又は解なし」扱いとしている。

計算 A6問 (問題2、4、8、10、14、15)、B1問 (問題12設備)、C1問 (問題6)

理論 A5問 (問題1、5、7、13、15)、B2問 (問題9、11)、C1問 (問題3)

監査論 60/100 (難易度A8問、B7問、C5問) 丁寧に押さえていると70点ほどになっている可能性あり

財務会計論 合計 152/200 (76%)

計算 80/112 (個別A7問、B1問、C3問 連結A4問、B2問)

理論 72/88 A9問、B2問 (問題11収益、問題19セグメント)

※問題別の難易度等詳細は、次ページとYoutube解説動画を参照

各科目 出題内容と難易度一覧(12/12暫定版 Youtube動画から抜粋)

問	出題分野	配点	難度
1	商人	5	B
2	匿名組合	5	B
3	株式会社の設立	5	A
4	株式会社の設立	5	A
5	自己株式	5	A
6	株主名簿・株主の権利	5	C
7	募集株式・新株予約権	5	B
8	株主総会	5	A
9	取締役会設置会社の議案要領通知請求権	5	B
10	種類株主総会	5	A

問	出題分野	配点	難度
11	役員・会計監査人	5	A
12	責任限定契約	5	A
13	監査等委員会設置会社	5	A
14	株式会社の資本金・準備金	5	A
15	持分会社の計算	5	B
16	社債	5	C
17	合併・会社分割・株式交付とその登記	5	B
18	株式会社の吸収合併	5	C
19	金商法上の金融指標	5	C
20	親会社等状況報告書	5	B

問	出題分野	配点	難度
3	本支店会計	8	C
4	流動資産	8	C
5	現金及び預金	8	A
6	貸倒引当金	8	A
10	会計上の変更、誤謬	8	A
12	有価証券	8	A
14	建設協力金	8	C
16	ストック・オプション	8	A

問	出題分野	配点	難度
17	連結税効果(留保利益)、一部売却法人税等	8	A
21	持分法税効果(未実現利益)	8	B
22	株式交換、段階取得	8	A
23	連結財務諸表(のれん)	4	A
24	連結財務諸表(資産合計)	4	B
25	連結財務諸表(利益剰余金)	4	A
26	連結財務諸表(為替換算調整勘定)	4	A
27	連結財務諸表(非支配株主持分)	4	A
28	連結財務諸表(当期純利益)	4	B

問	出題分野	配点	難度
1	【理論】費目別計算	5	A
2	【計算】費目別計算	7	A
3	【理論】個別原価計算	5	C
4	【計算】個別原価計算	7	A
5	【理論】総合原価計算	5	A
6	【計算】総合原価計算	8	C
7	【理論】標準原価計算	5	A
8	【計算】標準原価計算	8	A
9	【理論】管理会計総論	5	B
10	【計算】CVP分析	7	A

問	出題分野	配点	難度
11	【理論】予算管理	5	B
12	【計算】設備投資意思決定	8	B
13	【理論】ABC/ABM	5	A
14	【計算】業務的意思決定	8	A
15	【計算】分権組織と管理会計	7	A
16	【理論】資金管理	5	A

問	出題分野	配点	難度
1	財務会計の基礎概念	8	A
2	資産会計総論	8	A
7	棚卸資産の期末評価	8	A
8	繰延資産	8	A
9	キャッシュ・フロー計算書	8	A
11	収益認識	8	B

問	出題分野	配点	難度
13	金融商品会計	8	A
15	リース取引	8	A
18	連結会計	8	A
19	セグメント情報	8	B
20	固定資産の減損	8	A

問	出題分野	配点	難度
1	財務諸表監査	5	A
2	我が国における財務諸表監査の歴史	5	C
3	公認会計士法	5	C
4	金融商品取引法監査制度	5	B
5	金融商品取引法監査制度	5	A
6	会社法における会計監査人	5	A
7	会社法における監査役等	5	A
8	内部統制の評価及び監査	5	B
9	監査の品質管理	5	B
10	保証業務	5	A

問	出題分野	配点	難度
11	我が国におけるGAAS	5	C
12	信頼性の保証水準	5	C
13	監査計画	5	C
14	監査リスク	5	A
15	監査人による内部統制システムの評価	5	B
16	監査手続	5	A
17	専門家の業務の利用	5	B
18	監査意見	5	A
19	その他の記載内容	5	B
20	不正への対応	5	B



TAC会計士Youtube

※詳細は、Youtube解説動画を参照。
12/14(水)18時、解説PDFも公開予定。



管理の難易度Aの問題が
正解出来ない場合、
短答リスタートセミナー動画を
視聴(Youtube)

財務計算 学習進度表との対応関係

令和5年第Ⅰ回短答式財務会計論 解答解説（計算編）

2022年12月12日現在

問題番号	論点	解答番号	難易度	学習時期							MEMO
				BM1	BM2	BM3	BM4	上級	補論	テキスト外	
3	本支店会計	4	C		●						
4	流動資産	4	C	●							
5	現金及び預金	3	A	●							
6	貸倒引当金	4	A	●							
10	会計上の変更及び誤謬の訂正	2	A	●				●			
12	有価証券	3	A	●							
14	建設協力金	5	C						●		
16	ストック・オプション	5	A			●					
17	一部売却法人税等、連結税効果（留保利益）	1	A					●			
21	持分法税効果（未実現利益）	1	B				●				
22	株式交換、段階取得	3	A		●		●				
23	在外子会社 子会社の資産負債の時価評価 連結除外（全部売却）	のれん	3	A			●				
24		資産合計	5	B			●				
25		利益剰余金	4	A			●				
26		為替換算調整勘定	2	A			●				
27		非支配株主持分	3	A			●				
28		当期純利益	3	B			●				

論文式試験 各科目のポイント一覧

★2日目は、「会計学」という300点満点の科目として扱われる。

【1日目午前】

監査論(100点) 10:30-12:30

- ★問題文の題意を掴み、テキストの内容を引き出す。
- ★問題文を引用しつつ、素直に過不足なく答える。
- ★典型論証は納得した上で説明できるように。
- ★基準集を引けるように。
事例問題は論文対策講義や答練で思考プロセスを押さえ、答練等でさらに試す。

テキストで基礎概念・手続の流れを理解。
目次を見て論点が思い出せるか。

初年度生・5月生も、論文対策講義を活用。
(ex.3月末にかけて、岡田講師のインプット強化版受講
→5月生以外は、～5月・7月などに
適宜大橋講師の過去問演習版受講)

【2日目午前】

会計学午前[管理会計論] (100点) 10:30-12:30

- ★テキストの基礎概念・計算処理を理解し、閉じて説明できるように。
- ★時間配分に注意。大問ごとに平均を死守。
- ★計算...テキストを思い浮かべながら資料を整理。
難易度の易しい箇所を正確に解く。
- ★理論...テキスト記載の定義・理屈を説明できるように。

目次を見て論点が説明できるか。
論文重点出題項目以外も、テキスト記載論点は押さえる。特に財務情報分析と資金管理。

初年度生も管理論文対策講義を活用。
(ex.インプット岡本講師版受講
→5月生以外は、～5月・7月などに
適宜多田野講師の過去問演習版)

【3日目午前】

企業法(100点) 10:30-12:30

- ★問題文から論点・条文に気づけるか？
- ★条文を挙げられるか？
- ★適切に論理が組み立てられるか？
原則→問題の所在→規範定立→あてはめ

答練の出題範囲に合わせて、
テキストの精読を進める(5月生も実施)。

特に、太枠、絵のあるところ、論点。

問題集は、問への答え方・論理の組み立て方の参考とする。
※年明け以降、論点リストを配布。

▼会計学午後は3時間。第3問60点・第4問70点・第5問70点で200点満点。

【1日目午後】★12→8月生/論文リスタート生は、租税計算を稼ぎ科目にする。5月生は基礎論点で守る。

租税法(100点) 14:30-16:30

理論40点、計算60点(固めると安定的に稼げる)

- ★法人税テキスト①が最重要。
次に、所得税・消費税の基礎論点
(上級講義8までの論点)。
3月末頃までテキスト・トレーニングでアクセスの予習以降は、基本的にアクセス・答練で演習。
問題とテキストを行き来し、想起・暗記。やらかし対策。
- ★総合合問題の形式に慣れる(アクセス・答練)。
- ★直前答練・模試で、膨大な資料から簡単な解答箇所を拾う練習。
- ★理論...まずは計算。5月生は、7月頃から本格化。
計算の知識を土台として、
理論テキスト・答練での出題箇所を要約条文へ一元化しつつ典型を押さえる。

会計学午後[財務会計論] (200点) 14:30-17:30

財務理論(第3～5問) 論文で最も配点が高い。
一度固めるとずっと稼げる。

- ★確認問題の論点について、理屈部分が説明できる。
処理部分について、基準集が引ける。
- ★キーワードを使って過不足なく答えられる。
- ★問題文を引用しつつ、素直に答える。
- ★応用的な問題で、基礎概念を使いつつ部分点獲得。

財務計算(第3・5問の一部)

- ★時間配分に注意。難易度の易しい箇所を正確に解く。
アクセスや答練で、時間配分の練習。
- ★理論テキストと紐付けて押さえる。
- ★最後の2週間ほどで、問題演習と合わせてテキスト1周確認により、ピークを合わせる。模試前に試す。

【3日目午後】

経営学など選択科目(100点) 14:30-16:30

戦略論/組織論 50点
ファイナンス(主に計算) 50点

- ★ファイナンス(講義10回分)
レベルIのような難易度の易しい計算について、
正確に解けるように。
問題集や答練で理解不足を発見したら、
質問などで解消。
- ★理論(4+3で全7回ほど)
人名がヒントとして与えられる。キャラ付けして
関連用語を想起できるように。
用語の意味を理解し、ある程度キーワードを
使って説明できるように。

講義・教材の位置付け

【租税法 入門・上級講義】

- 入門9回(法人税基礎①)
- 上級1~8回 所得税・消費税・法人税基礎②
- 上級9~15回 各税法応用論点
- 上級16~18回 理論部分(5月生は5月短答後)

【経営学 講義】

- ファイナンス部分10回
- 戦略論・組織論部分 4月までに4回ほど・6月中までに3回ほど
- ★5月生は、ファイナンス部分10回か、テキスト①の4回目まで受講、もしくは5月短答以降に受講など。

論文対策講義 ★初年度生の場合…手続を行えば視聴可能。

インプット強化の関西管理・関西監査論など適宜活用。手が回っていない場合はアクセスと答練優先。)

【論文対策講義】(目的に合わせて適宜受講)

- 関東収録版:主にアウトプット強化のための過去問演習・解説など。財務計算は本年からテキストとの紐づきなど盛り込む。
通常**の答練やアクセスが優先**。租税は論文受験経験者向けの理論対策。
※特に財務理論は応用的な問題が多いため、テキスト優先。見るとしても、あくまで参考程度。
- 関西収録版:管理会計・監査論は、主にインプット強化。
論文の学習法・テキスト理解に悩んでいる受講生向け。

※論文対策講義について、詳しくは、各講義冒頭を受講。

- 【論文基礎答練】(★5月短答生もできれば活用)
形式に慣れる。問いに素直に答える練習。

【論文応用・直前答練・全国模試】

時間配分の練習。
難易度の高い問題のうち、取るべき箇所の見極め。
部分点を取る練習。
※租税・経営は、応用答練から理論部分を出題。

【論文アクセス】(★財務・管理は5月短答生もぜひ活用する)

- [財務計算・管理(理論含む)・租税計算]

形式に慣れる。反復して復習。
取るべき箇所の見極め・メンテナンスに活用。
苦手な論点の強化に、難易度A部分を使う。

理論補強答練(4月頃要手続・会計学基準集プレゼント有り)

※Web論点別講義…上級生コースに付属 インプット強化のための講義。

財務理論全87時間、監査論40時間など。企業法はピンポイントで活用。

- 企業・租税・経営…通常**の答練と同様の難易度・重要性**。
- 財務理論・監査論
応用的・論点横断的な問題が多い。自習時の視点を新たにしたり、理解強化に活用。

財務・監査論は通常答練が優先。
5月生は短答後、本試験までに
参考として使う。

12→8生の強みと弱み(一般論)

強み

インプット面

◎短答科目全般について、テキストの網羅的な知識・理解を保持している。

自己判断で切っている論点が少ない。

特に理論科目について、比較的最近講義を受けているため、テキストの基礎的な知識有り。

◎手持ちの論文教材が必要十分・適切な量に絞られている。問題ベースの学習偏重とならない。

アウトプット面

◎論証暗記が当初不十分な分、応用的な理論問題でもチャレンジし、

自分なりの解答で部分点が狙う姿勢がある。

弱み

インプット面

△暗記すべき箇所や、基準集を頼る箇所等がまだ把握できていない。

△短答まで短答問題集ベースだった場合、テキストの体系的な理解が不足している(岡田講師・岡本講師論対や質問へ)。

△租税法・選択科目のインプット・アウトプット強化があるため、
他の科目の理解強化・講義受講・演習に時間が充て辛い。

△監査実務についてイメージし辛い。(→監査論は、岡田講師論文対策講義を受講ののち、適宜大橋講師版)

アウトプット面

△問題文の読み取り・答え方、試験中の時間配分等を把握できていない。

△教材の総量、どの時期にどれくらい忙しくなるかを体感できていない。(→2・3月、6月はハードと心積もりしておく)

短答前よりもテキストを大事に、3月末頃までを目途に理解強化。暗記すべき箇所把握。

併行して、答練・論文対策講義一部・テキストチェックゼミ視聴等を通じアウトプット力をさらに伸ばす。

論文リスタート生の強みと弱み(一般論)

強み

インプット面

★監査論は、必ず23テキストを使用。監基報番号記載あり。

- 暗記すべき箇所や、基準集を頼る箇所等が把握できている。→理論科目が安定
- 短答直後よりも体系的な理解が進んでいる。
- 租税法・選択科目のインプットがある程度進んでいるため、他の科目の理解強化・講義受講・演習にも時間が充てられる。
- 就職活動を通じて、監査実務について少しイメージしやすくなっている。

アウトプット面

- 問題文の読み取り・答え方、試験中の時間配分等がある程度把握している。
- 教材の総量、どの時期にどれくらい忙しくなるかを体感している。→逆算できる

弱み

インプット面

- △ 短答合格直後に比して、テキストの網羅的な知識・理解は保持しにくい。
自己判断で切っている論点が多くなりがち。
特に理論科目について、テキストと大きく離れていると基礎的な概念が抜けがち。
- △ 過年度の答練が手許にあるため、
問題ベースの学習偏重となりテキストが手薄になりがち。

アウトプット面

- △ 論証暗記が比較的得意になる一方で、応用的な理論問題で空欄にしがち。

➡ 昨年よりもテキストを大事に、3月末頃までを目途に、各種講義を活用して理解強化。
併行して、答練・論文対策講義・テキストチェックゼミ等を通じアウトプット力をさらに伸ばす。

5→8生の強みと弱み(一般論)

強み😊

インプット面

- ◎8月論文の時点でも、**短答科目全般について、テキストの網羅的な知識・理解**を保持している。
自己判断で切っている論点が少ない。
特に理論科目について、テキストの基礎的な知識有り。
- ◎手持ちの論文教材が必要十分・適切な量に絞られている。問題ベースの学習偏重とならない。
- ◎テキストをより大事に、**重要な基礎論点を重視した学習**をする結果、論文で各科目バランスよく仕上がる。

アウトプット面

- ◎論証暗記が多少不十分な分、応用的な理論問題でもチャレンジし、基礎的な概念に基づいて
自分なりの解答で**部分点が狙う姿勢**がある。問いに対して素直に答えるため、余事記載や論点ズレが少ない。

弱み😞

インプット面

- △**短答科目のテキストインプット・アウトプット強化について、3月末までに必達**となる。論文対策講義は一部のみ受講となる。
- △**暗記すべき箇所や、基準集を頼る箇所等**がまだ把握できていない(3月末までに一通り把握)。
- △5月短答まで仮に短答問題集ベースで進むと、テキストの体系的な理解が不足し、論文に対応できない(短答も不安定)。
- △4・5月は短答科目に専念するため、**租税・経営は平均近くを狙う戦略**となる(状況に応じて講義受講)。
- △監査実務についてイメージし辛い(→監査論は、岡田講師論文対策講義を数回受講)

アウトプット面

- △問題文の読み取り・答え方、論文式試験中の時間配分等練習が不足しがち(3月又は6月末までに応用答練まで、本試験までに全ての答練復習)。
- △教材の総量、どの時期にどれくらい忙しくなるかを体感できていない(→2・3月、6月はハードと心積もりしておく)

まずは、データリサーチを元に、**短答に向けて不足している力を分析**。

テキストをより大事に、3月末頃までを目途に**理解強化**。短答・論文共に暗記すべき箇所を把握。

無理のない範囲で論文アクセス・基礎答練・テキストチェックゼミ等を通じ、**アウトプット力をさらに伸ばす**。

5月短答生 3月末までの目標例① 短答・論文共通科目

★短答データリサーチで、正解率の高い問題の獲得状況を分析。
インプット・アウトプット面双方の不足している力を分析。

管理はゼミがペースメーカーでもOK

短答・論文共通科目

必ず

- 3月末までに各科目テキストを一通り復習。財務・管理は論文アクセスの日をペースメーカーとしたい。
 財理・監査・企業法は、論文答練の出題範囲も参考にする。→Web School「教材」欄に範囲表

- 財務計算・管理について、これまでの教材で未消化のものがなければ、
 3月末まで論文アクセス1~10回を短答対策向けにも活用。

難易度Aの箇所について、自信を持って解けるように。短答アクセスよりも簡単なものも多い。

★管理会計については、問題反復よりも、【テキストが説明できること】を重視。

テキスト・トレーニングの復習と、岡本講師論文対策講義をインプット強化に活用。

アウトプット強化に、安達講師テキストチェックゼミを活用（アーカイブで自問自答するもの有り）。

- 余裕がある科目は、論文基礎答練受験。計算はアクセス優先。

余裕がなければ、理論科目について、問題文を読み書くべきことを思い浮かべる・キーワードを書き出すなど。

※企業法は他の科目に比して、短答と論文で必要なアウトプット能力が大きく異なる。

短答に向けてどの程度強化が必要か、早急に講師に相談。

出題範囲に合わせてテキストを精読し、理解強化。太枠・絵・論点。

※企業法の答練受験は、論点を考える・条文を引くところまでは自力で取り組む。

論証の表現は、答練中テキストを参照して書いてもOK（企業法のみ。財理監査は自力。）。

問題文の読み取り・条文操作・解答作成のマナー/作法に慣れておく。

- 短答科目の論文応用答練2回…企業法・監査論についてはテキストの理解に役立つため、応用答練まである程度
 これまでの教材で未消化のものがなければ、4月頭までにテキスト復習に活用。テキスト1周
 その他の未受験の基礎答練・応用答練は、6月末までには受講。

★財務・管理に苦手意識がないなら、応用答練まで全て受けてもOK（租税・経営以外）。

残り5月短答以降。

できれば

5月短答生 3月末までの目標例② 租税・経営

★財務・管理が優先。

財務・管理に強く苦手意識があり、5月短答にどうしても特化したい場合は、
5月短答後に受講開始。

租税・経営

※5月短答後、5月後に租税法を開始する受験生向けに
短期集中講義を配信（上級8回目までと同様の内容）。

租税法

★財務・管理に苦手意識がないなら、上級全て受けてもOK。

3月末までに、無理の無い範囲で**基礎マスター9回**もしくは**上級8まで**受講（合計17回か途中まで）。
やる気がどうしても出ない時間帯などに受講。

5月短答後、残りの上級8までと、理論部分3回を受講。
全国模試2までに、アクセス⇄テキストの反復。基礎答練受験・復習。

↳ 短答科目のinput
講義を受講して
理解強化に充ててもOK.

経営学

3月末までに、無理の無い範囲で**ファイナンス講義4回程**もしくは**10回まで**受講。租税法が優先。

★講義優先順位のイメージ

租税基礎マスター9回 > 租税上級4回 ≧ 経営4回 ≧ 租税上級5~8 = 経営5~10回

2科目のうち最重要

講義の【翌日】に、章末問題・テキスト数値例を復習。

★当日よりも、翌日少し取り組む方が定着に◎

短答科目に余裕があれば、問題集レベルIまで。

睡眠もあえて狭む。

5月短答後、残りのファイナンス講義と、理論部分全7回を受講。章末・レベルIが解けるように。

計算科目のミス分析について

- Q. 計算問題について、目標点数になかなか届きません。
間違えた問題について、どのように復習すればよいのでしょうか。
- Q. 解説を見たら全て理解はできますが、初見で正解ができません。

A. 「なぜ初見で解けなかったか？」
特に、難易度の易しい問題について、
一問ずつ**徹底的に原因分析**を行う。

主な原因

1. **インプット不足**(覚えていない、メンテナンス不足)
2. **時間切れ**(時間配分ミス・スピード不足)
3. **やらかしミス**(自分のミスの傾向に応じた工夫不足)

難易度Bの問題 ……どんな理解があれば正解までたどりつけたか？
なぜ難易度Bになっているか？分析(手間？論点の難しさ?)。

★間違えた問題だけでなく、正解した問題についても**周辺論点のポイント**が想起できるか復習。

参考: 会計人コースweb記事「3つのミス分析で“計算力”を高めよう！」
<https://kaikeijin-course.jp/2022/10/07/53686/>



【Youtube動画】
論文管理会計論セミナー



TAC梅田校 管理会計論 岡本講師
(論文対策講義 関西収録版担当)



【Youtube動画】
論文監査論セミナー



TAC梅田校 監査論 岡田講師
(論文対策講義 関西収録版担当)



★後半の合格者インタビュー・Q&Aは、Web School「講座からのお知らせ」欄でアーカイブ動画・資料視聴可能。

- ・TACのテキストを固め直し、苦手だった管理を得意科目にしたリスタート合格者
- ・梅田校ストレート合格者

本試驗 監查論1位, 租稅7位



★管理・監査論について、5→8生は
6/4実施短答リスタートセミナー参考

【受講生参加型オンラインイベント】

テキストチェックゼミ(管理12/22~3月頃 木曜夜実施、監査論1月~3月頃 日曜夜実施)

TAC公認会計士講座

オンライン開催

管理会計論 テキストチェックゼミ 論文対策

安達直輝講師 担当

2023年合格目標 各種本科生対象

受講生参加型のオンライン学習イベント!

管理会計論は、他の科目と比較して体系的な理解が一層求められる試験科目です。特に論文式試験においては、皆さんがテキストでインプットしてきた知識を、試験問題で問われている解答の形に想起してアウトプットする力が求められます。そこで当イベントでは「ゼミ形式」で、私と受講生の皆さんが対話しながら、管理会計論の理論分野についてテキストの理解を深めていき、苦手意識を克服していただきます。「今年こそ管理をなんとかしたい!」と強い気持ちを持った皆さんへ、従来の受け身学習ではなく、参加型の新しい学習イベントです。ご参加をお待ちしています!

講座回数	期	日	時間	受講料	対象者
全15回	第1回	12/12(月)	18:30~20:00	無料	2023年合格目標 各種本科生
	第2回	12/22(木)	19:00~21:00		
	第3回	12/28(水)	19:00~21:00		

※以降の開催日時・テーマにつきましては、TAC WEB SCHOOL「講座からのお知らせ」に順次掲載いたします。

※当オンラインゼミは、後日、アーカイブ配信予定です。詳細はTAC WEB SCHOOL「講座からのお知らせ」にてご案内します。

管理会計論 安達講師
twitter@nao_tac
(新宿収録/日吉校担当)

Q.
①材料費の計算が迅速化される。
②材料元帳の計算・記帳事務が簡略化される。
この違いは何ですか?同じことを言っていますか?

全て19-21時で実施
12/22(木)費目別
12/28(水)製造間接費配賦~部門別★この日は水曜日実施のため注意
1/12(木)個別
1/19(木)総合
1/26(木)標準
2/2(木)直接・原価計算総論
2/9(木)原価計算 総復習

- 「問題」をおさえるのではなく、
論点・処理のパターン分け等が
体系的に整理できているか?

テキストの内容が、適切に想起できるか?
テキスト内容をゼミ形式でチェックする。
主に、管理会計が苦手な論文リスタート生向け。

監査論1月以降日曜夜

TAC公認会計士講座

オンラインにて実施

監査論 予告

テキストチェックゼミ 岡田健司講師 担当

2023年合格目標 各種本科生対象
(実施時期:1月~3月頃)

監査論 岡田講師
twitter@okadak_tac
(論文対策講義 関西収録版担当)

【アーカイブ配信済 財務計算テキストチェックゼミ】

TAC公認会計士講座

オンライン開催

財務計算 テキストチェックゼミ 短答対策

2023年合格目標 各種本科生
<短答再受験生推奨>

藤野博哉講師 担当

受講生参加型のオンラインイベント!

両側色の資料に「リアルタイムで参加した」感、講師との質問形式で「テキスト」を見る会計処理・結果の注点を思い出せるか?「計算処理の順序は「理論」との関連など」ができていないか?「テキストで登場しただけなのか?」等を確認していきます。当ゼミで勉強の問題に活用できるかを身につけてみましょう!

財務計算 藤野講師
twitter@shin_fujino
(成績相談/日吉校担当)

Q
間接法によるC/Sにおいて調整する営業外損益・特別損益について、「小計欄以降のCFに係る」営業外損益・特別損益とされる。そこで、P/L上は営業外損益または特別損益に計上されるが、間接法によるC/Sにおける営業活動によるCFで調整されない項目をあげてください。

- 23目標Webschool「講座からのお知らせ」に、23目標財務のアーカイブ有り。
処理のパターン分け想起・整理に有用と感じたら、アーカイブのレジュメや動画、音声データを活用。
【注】別途、実際に問題演習の時間を確保。

財務会計 論点ごとのメンテナンス例

【ポイント】

下書きの固定化・解くべき問題の見極め
正確性（やらかしミス対策）
テキストの知識維持・スピード

①論点をグループ化。

②それぞれ該当アクセス・答練を書き出す。

※下記は正確な出題回ではなく、書き込みのイメージ。

- | | |
|--------------------------------------|---------------|
| 1. 個別論点 テキスト1～4 | ...ア1-3、9、10 |
| 2. 連結（在外） テキスト5～7 | ...ア4、6、基1-3 |
| 3. 企業結合・事業分離等 テキスト8 | ...ア7 |
| 4. CF計算書（個別・連結）テキスト9 | ...ア8、11、基3-1 |
| 5. S/S・包括利益計算書・ テキスト4・7 | ...ア3、基2-1 |
| 6. 収益認識・外貨建取引
（自分の苦手な論点やテキスト10など） | ...ア10 |

★企業結合は細かい処理を忘れやすい
ため、模試・本試験前々日等に設定

③論点ごとで取り組む。

毎回丸ごと解き直しではなく、難易度Aで間違えた箇所のみ解く、
30分で難易度Aだけ拾う、解法プロセスの確認など、
毎回目的に応じて取り組み方を変える。

財務計算 アクセス・答練の復習例

＜論文アクセス 復習例＞

解説冊子

<資料C>無断複写・複製を禁じます。(20年合格目標)

予財(1) B46-1 ファイル

アクセス財務会計論第1回(論文式)解答

[解答時間：60分]

Y〇株式会社(以下、当社とする)の当期(自X3年4月1日 至X4年3月31日)に関する次の〔質問〕を参照して、**問1** ～ **問4** に答えなさい。

問1 当期の財務諸表における以下の科目の金額(単位：千円)を、答案用紙の所定欄に記入しなさい。

① 退職給付費用	② 株式報酬費用	③ 租税公課	④ 機械装置減価償却費
⑤ リース資産減価償却費	⑥ 利息費用	⑦ 受取配当金	⑧ 有価証券利息
⑨ 有価証券評価益	⑩ 支払利息	⑪ 有価証券売却損	⑫ 為替差損
⑬ オプション損失	⑭ 法人税等(税効果調整後)	⑮ 為替予約	
⑯ 繰延税金資産	⑰ リース債務(流動)	⑱ 未払法人税等	
⑲ 退職給付引当金	⑳ 資産除去債務	㉑ その他有価証券評価差額金	
㉒ 繰延ヘッジ損益			

問2 【資料Ⅲ】6. の①～③に当てはまる金額を、答案用紙の所定欄に記入しなさい。

【資料Ⅰ】 解答上の留意事項

- 計算過程で千円未満の端数が生じた場合は、最終数値を四捨五入すること。
- 特に指示がない場合は、当座により取引が行われているものとする。
- 直物為替レートは以下のとおりである。

X3年3月1日	99円／ドル	X4年2月1日	87円／ドル
X3年3月31日	95円／ドル	X4年3月1日	88円／ドル
X3年4月1日	94円／ドル	X4年3月31日	86円／ドル
X3年8月31日	91円／ドル	当期中間平均	90円／ドル
- 答案用紙の記入にあたり、解答すべき金額がゼロの場合には「0」を記入し、貸借対照表における純資産の減少項目には「△」を付すこと。
- 問題文から判明する以外の事項は考慮外とする。

**一部
2回目の解き直し**

4回目 3回目

※他のページでも出てくるかも?
テキストに戻る。

初見時赤。2回目青。3回目緑。4回目紫。

など。

解説冊子

＜TAC＞無断複製・複製を禁じます（20年合格目標）

ア財（1）B46-9

【解答】 問1 44点+ 問2 3点+ 問3 2点+ 問4 1点=50点

問1 2点×22箇所=44点

2回目もミスした。問1

① B 14,815	② A 1,509	③ A 18,000
④ A $\times$ 20,118 for Dep	⑤ B 8,203	⑥ A 48
⑦ A $\times$ 200 受配	⑧ B 7,369	⑨ A 300
⑩ B 12,959	⑪ A $\times$ 280 有去枝	⑫ B 4,700
⑬ A 600	⑭ C 217,533	⑮ A 2,850
⑯ A $\times$ 63,840	⑰ B $\times$ 7,806	⑱ A 253,500
⑲ B 8,000	⑳ A 1,729 ARO	㉑ A Δ 455 ミスの
㉒ A 520 41 1204 4		

問2 1点×3箇所=3点

X... 解いてミス

... とはした。
時間足りず

① A 120	② A 49	③ A 744
---------	--------	---------

問3 1点×2箇所=2点

② A 40	③ A 735
--------	---------

問4 1点

A 3,040

初回時。
B・Cを
1問ずつ
解いて
Aに5問着
手です。

3≧2
5とはした

1問解いて 1問解いて
A 11 B 19 C 7
1問 1問 2問

問題を読む際、時間配分を見直す

★1問丸ごとの解き直しは、
基本的には行わない。

難易度Aで取れなかった
箇所を中心に
原因分析・復習。

(難易度Aを大きなやさしミスなく取れば、合格点を超える)。

お知らせ

市販教材サクセスについて

会計学計算でさらに稼ぎたい短答/論文過年度生向けに、
TAC財務計算/管理会計論 アクセス・答練に携わっている講師陣チームが
頻出論点について網羅性の高い問題集を作成中。

テキストから、計算問題で使用する知識を一覧表示。

TACのテキスト/解説講義/下書例を体感したい他校生・独学生の過年度受験生にも適合。

財務計算は
パワーアップ問題活用.
PDF.
(今年から先取り論文アクセス販売有)
管理は
テキストと
トレーニングを
併用.

**【注意】TAC生は、あくまで23目標論文アクセス(10時間ほどでほぼ頻出論点1周)と
テキスト・答練が優先。**過年度生のうち、通常教材について120%おさえている自信があり、
網羅性の高い問題や少し難しい問題について、論文対策講義等の問題も含めて
通常教材以外にどうしても解きたいという場合の選択肢。他の科目の状態も考慮。

- 通常の短答/論文アクセスと同様に、全問について解説講義・下書例付き。
- 難易度はアクセスよりもやや高め(論点によっては簡単なものも有り)。
論点の網羅性を意識しているため、アクセスに比して細かい。

現在作成・収録中。1月・2月頃に分けてリリース予定。

財務計算 全150問収録(7冊) 解説動画/下書例…榎講師(論文対策講義 収録講師)
管理会計論 全120問収録(6冊) 解説動画/下書例…早田講師(アクセス解説講義 収録講師)
教材発送 第一弾 年明け以降

価格 【TAC生】※本科生特典 通常の質問コーナー・質問メールで質問可能
単科 各20,000円(外部生に比して各5,000円割引)
2科目パック 30,000円(外部生に比して10,000円割引)

【外部生】

単科 各25,000円
2科目パック 40,000円

管理会計論 サクセスを使用希望する場合

管理会計論は、財務計算以上に《テキストの理解/想起》が重要。

下記重要事項が即座に説明できるか？確認する。

一つでも説明できない場合には、サクセスではなく、テキストチェックゼミパネリスト参加によりアウトプット練習や、岡本講師の論文対策講義でインプット強化。

9. 基礎力のチェック

例題集、トレーニングの全問題を自信を持って解けるうえで、下記を即答説明できるか？

- ☑ 原価計算基準の「原価計算の目的」5つ(P3)を、順番どおりに。
- ☑ 製造間接費は、「部門別に予定配賦」することが原則である(P44)理由。
- ☑ 原価集計単位について、個別原価計算は「製造指図書」(P86)、
総合原価計算は「期間生産量」(P104)である理由。
- ☑ 個別原価計算の正常仕損費の処理(直接OR間接経費)の適合状況(P93)。
- ☑ 等級製品と連産品の相違点(P158)。
- ☑ 原価計算基準の「標準原価計算の目的」4つ(P166)を、順番どおりに。
- ☑ コミテッドコスト・コストとマネジド・コスト(P266)を区別する理由。
- ☑ 短期利益計画(大綱的利益計画と予算編成)のフロー(P281)。
- ☑ 資金管理の所要運転資金の式(P295)の意味するところ。
- ☑ ABCとABMの関係(P317)。
- ☑ 設備投資意思決定の経済的効果の2つの求め方(P346)。

1つでも
言えないとX.

Youtube
論文管理
セミナー↓



23目標 財理/監査論質問用 LINEオープンチャット

- テキスト・問題集等内容等に関する質問を、
財理:平林 監査論:岡田講師が承ります。
他の参加者に名前や連絡先が表示されることはありません。

※答練については、ネタばれ防止のため、
質問メール・質問コーナーをご利用ください。

- ★過去の質問/回答について、キーワード検索が可能です。
よくいただくご質問は、「ノート」にまとめます(短答向け格納済)。
他の方のご質問で理解が深まることもあるはずです。ご活用ください。

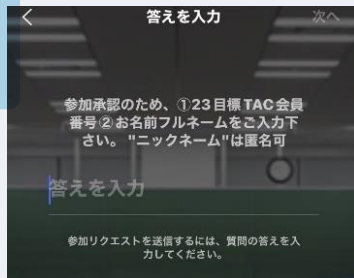
※通知が多いと感じたら、通知をオフにするか、
1度退会・後日質問希望時に再度参加してもOKです。

【参加方法】

23目標
Web School
「講座からのお知らせ」
欄内リンクから接続



下段の
「新しいプロフィールで参加」
ボタンを選択



STEP 1. 参加リクエスト時
以下2つを入力。

- ①TAC会員番号
- ②お名前(フルネーム)

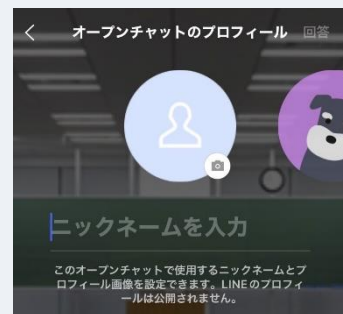
例 ①000000 ②田中花子

※会員番号とお名前フルネームの入力がない場合、
恐れ入りますが、一旦参加リクエストをキャンセルとさせていただきます。
再度、「新しいプロフィールで参加」ボタンから参加リクエストをお願いします。

※申請後、「新しいプロフィールで参加」ボタンが表示される場合、
入力情報不足等により参加リクエストが一旦キャンセルされている状態です。

承認完了まで、
少々お待ちください。

過去の質問や
回答が表示されたら、
参加完了です。



STEP 2.
「ニックネームを入力」

任意のニックネームを入力。
名字推奨。

例 田中
(珍しい名字や匿名希望の場合、
仮名でもok)

※既に他の人に使われている場合、
田中@ 田中・ など記号を追加など

講師への相談方法①

ホームルーム・相談会等



校舎ホームルーム…15分ほどポイントセミナーの後、

希望者はお名前を記入していただき、教室で個別相談を承ります。

★相談を待っている間、他の受講生・合格者とも属性別で自由に話せるようにします。
複数校舎参加や、論文リスタート生・24目標生・外部生(校舎版のみ)も参加OKです。

★講師への相談に先立って、
事前に12/12(月)短答後セミナー
「今後のスケジュールとポイント」をご視聴ください。
また、TAC生は、
Web School「講座からのお知らせ」欄
で12/12(月)以降配信される、
論文学習法セミナーの
アーカイブ動画を早めにご覧ください。

【関東・オンライン 現在決まっている日程】 ★関西版は別途Twitterでお知らせ

担当講師

合格者参加予定(12/11時点)

立川校 12/13(火)15-18

日吉校 12/13(火)17-20

水道橋校 12/15(木)17-21

早稲田校 12/16(金)18:30-21:30

zoom(Q&A) 12/16(金)19:30-20:30

横浜校 12/17(土)14-17

新宿校 12/18(日)14-17

花川・綿貫

藤野・安達・吉橋・平林・長江

平林・長谷川・尾崎・蓮尾

竹内・唐木・長江・杉長

平林・小野・藤野・安達

平林・安達・後藤(和)

平林・小野・金杉・槇(和)

長江・寺田・小川・杉長

調整中

調整中

調整中

1名

6名

5名

大宮校 12/19(月)18:30-21:30

渋谷校 12/20(火)18:30-21:30

池袋校 12/21(水)14-17

町田校 12/22(木)18:30-21:30

zoom 12/23(金)19-21交流会

zoom (Q&A) 12/25(日)18-19

津田沼校 12/26(月)17-20

zoom 12/29(木) 9-17

平林・鈴木(厚)・寺田

平林・徳竹・蓮尾・小川・杉長

平林・鈴木(厚)

平林

平林・小野・藤野

平林

平林

平林・藤野・安達(1日質問待機)

6名

調整中

6名

1名

10名

4名

調整中

(オンライン自習室)

【関東 新人講師】

● 監査論 長江講師

通信で学習

短答リスタート/論文三振/移籍を経験

0歳児を育てつつ論文5回目合格

● 財務計算 寺田講師

大宮校で学習

社会人→専念 合格

● 財務理論 小川講師

横浜校で学習

監査法人で数年勤務

● 財務理論 杉長講師

新宿校で学習

卒1合格(論文式本試験総合3位)

★その他、相談会 追加実施日程は
LINE公式アカウント・Twitterでお知らせ。
1月末12月短答合格発表後も、
全国各地域で実施予定。

TAC公認会計士講座 【関東地区 質問・相談コーナー】9月予定表 確定版

※日程表内「TA」…合格者チューター



質問コーナー日程表

[illegible]

「zoomを利用した質問・相談コーナーについて」リンクから
待機室へ（ビデオオフでOK。スマホからも接続可能）▶



● 個別成績・学習方法相談(久野/塚本/平林/蓮尾/藤野)[校舎/zoom]

毎週土曜日13時～次週1週間分をネット予約受付▶ <https://tacschool.resv.jp/>

※通常の質問コーナー（予約不要）でも、学習全般の質問を各講師が承ります。



日程表(受講生HP「@C.P.A」) ▶

TAC会計士講座 就職サポート(相澤)【TAC生向け】

監査法人や会計事務所等への就活・転職以外にも、下記について相談可能。

- 一般事業会社への就職・転職
- 仕事を辞めて受験専念にするか
- 卒業後働きながら受験を継続するかどうか
- 受験対策を中断して就職する場合のエントリーシートの書き方等

フリーダイヤル 0120-527-699 (平日14~17時)

メール counselor@tac-school.co.jp

※ 電話相談のほか、zoomを使ったオンラインでの相談も可能です。
メールで希望日時等ご連絡ください。

- 様々な合格者の詳細な体験記・実際の本試験答案・成績などを収録。

1点でどれだけ偏差値が動くか、どの程度書くと合格ラインに達するか、具体的なゴールの把握に活用する。

[illegible]

重要事項の掲載場所/内容

TAC23目標 LINE公式アカウント

重要情報、相談会実施情報、手続関連、時期ごとのポイント等について、
目標年度ごとに別アカウントでお知らせ。

お知らせ内容のイメージ・参加リンク▶Twitter @hirabayashi_tac

受講生サイト「@C.P.A」



受講生サイト@C.P.A.

- 講義日程
- 個別相談 ● 質問コーナー日程表
- 本試験解答速報等
- 合格体験記



合格体験記・合格者の声

Web school

- トップページ …… ● Zoom質問コーナー(予約不要)
- 「講座からのお知らせ欄」(毎週check!)
- 「学習フォロー」… ● 教材(進度表、論点チェックリスト等)
- 質問メール ● 正誤表
- 「学習記録」 …… ● 成績表



会計士講座
Twitter



TAC関西会計士
Twitter



TAC会計士講座
講師Twitterリスト

TAC公認会計士講座Twitter
TAC関西会計士Twitter
TAC講師 Twitter リスト

https://twitter.com/tac_cpa
<https://twitter.com/TACwestCPA>
<https://twitter.com/i/lists/1473831538869796864>

2023年合格目標 受講料一覧

通常受講料 P64 クラスNo.一覧・申込書記入例 P70

再受講割引 / だれでも短答免除割引

上級コース 本科生受講料

再受講割引について

過去にTAC公認会計士講座の本科生コースを受講された方
※合格目標、学習メディアは問いません(ただし、解約者は除く)。
※再受講割引の適用対象であることが不明な場合は、TAC各校またはカスタマーセンター(0120-509-117)までお問い合わせください。

だれでも短答免除割引について

2023年試験で短答免除の権利をお持ちの方
※短答免除の権利をお持ちの方は、TAC受講料が異なります。下記の割引受講料でお申込みになります。
※割引対象コースは、下記「短答免除者向けコース」に限ります。

〈ご利用方法〉

- 他の割引制度との併用はできません。ただし、科目免除割引(P62)に併用可能です。
- お申込み時に本人からの申請があった場合に限り、適用されます。お申込み後に、返っての適用はできません。
- 再受講割引のお申込みの場合、会員登録済(申込の届出は30日の間)が必要です。会員登録が完了した場合は、お申込み時に申し込めます。
- だれでも短答免除割引のお申込みの場合、短答免除を証明する書類の提出(届出の場合は30日の間)が必要です。

〈e受付(インターネット)申込みについて〉

下記ホームページをご覧ください。
https://www.tac-school.co.jp/kouza_kaikei/advanced_waribiki/

短答受験者向け上級コース 再受講割引

■12月短答受験 上級Wチャンス本科生

短期キャンペーン期間: 2022年5月30日(月)～6月13日(月)
早期キャンペーン期間: 2022年6月14日(火)～9月30日(金)

学習メディア	コースNo.	再受講割引受講料	コースNo.	通常	再受講割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	235-QBA	¥322,000	235-QB1	¥357,000	¥357,000
	235-QBB	¥329,000			
Web通信講座	235-QCA	¥322,000	235-QC1	¥357,000	¥357,000
	235-QCB	¥329,000			
DVD+Web通信講座	235-QDA	¥378,000	235-QD1	¥413,000	¥413,000
	235-QDB	¥385,000			

■12月短答受験 基礎フルバック上級本科生

学習メディア	コースNo.	通常	再受講割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	230-QB1	¥502,000	
Web通信講座	230-QC1	¥502,000	
DVD+Web通信講座	230-QD1	¥562,000	

■5月短答受験 上級ストレート本科生

早期キャンペーン期間: 2022年8月22日(月)～2023年1月31日(火)

学習メディア	コースNo.	早期キャンペーン	通常	再受講割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	236-QBB	¥301,000	236-QB1	¥329,000
	236-QCB	¥301,000		
Web通信講座	236-QDB	¥301,000	236-QC1	¥329,000
	236-QDB	¥357,000		
DVD+Web通信講座	236-QDB	¥357,000	236-QD1	¥385,000
	236-QDB	¥385,000		

短答免除者向け上級コース 再受講割引 / だれでも短答免除割引

■短答免除 論文専攻上級本科生

短期キャンペーン期間: 2022年8月22日(月)～12月5日(月)
早期キャンペーン期間: 2022年12月6日(火)～2023年1月31日(火)

学習メディア	コースNo.	早期キャンペーン	通常	再受講割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	236-NBA	¥259,000	236-NB1	¥294,000
	236-NBB	¥266,000		
Web通信講座	236-NCA	¥259,000	236-NC1	¥294,000
	236-NCB	¥266,000		
DVD+Web通信講座	236-NDA	¥315,000	236-ND1	¥350,000
	236-NDB	¥322,000		

■短答免除 上級論文答練パック本科生

早期キャンペーン期間: 2022年8月22日(月)～2023年1月31日(火)

学習メディア	コースNo.	早期キャンペーン	通常	再受講割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	236-SBB	¥224,000	236-SB1	¥245,000
	236-SBB	¥224,000		
Web通信講座	236-SCB	¥224,000	236-SC1	¥245,000
	236-SDB	¥280,000		
DVD+Web通信講座	236-SDB	¥280,000	236-SD1	¥301,000
	236-SDB	¥280,000		

■短答免除 上級論文答練パック テキスト・問題集パック

早期キャンペーン期間: 2022年8月22日(月)～2023年1月31日(火)

学習メディア	コースNo.	早期キャンペーン	通常	再受講割引受講料
資料通信講座	235-ZEB	¥21,000	235-ZE2	¥28,000
	235-ZEB	¥21,000		

※お申込みにあたっての注意事項は、P43をご覧ください。
 ※論文試験科目合格者の受験料はP62「科目免除割引」をご覧ください。 ※早期(短期)キャンペーンと各割引制度の併用は、P60をご覧ください。 ※受講料には教材費・消費税込10%が含まれます。
 ※0円スタートの会員番号をお持ちの方は、受講料のほかに別途入会金¥10,000(消費税込)が必要です。会員番号につきましては、TAC各校またはカスタマーセンター(0120-509-117)までお問い合わせください。
 ※通常受講料にてお申込みの場合、割引制度の対象者である事を申し出られなくても差額の返金等には応じることはありません。

2023年合格目標 受講料一覧

クラスNo.一覧・申込書記入例 P70

上級コース 本科生受講料

キャンペーン期間中は
最大¥35,000
お得!!

免除対象者は
さらにお得に!!
詳細はP42へ

短答受験者向け 上級コース

再受講割引受講料 P68

■12月短答受験 上級Wチャンス本科生

短期キャンペーン期間: 2022年5月30日(月)～6月13日(月)
早期キャンペーン期間: 2022年6月14日(火)～9月30日(金)

学習メディア	コースNo.	受講料	大学生協割引受講料	コースNo.	通常	受講料	大学生協割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	235-NBA	¥406,000	¥385,700	235-DB1	¥441,000	¥418,950	¥418,950
	235-DBA	¥413,000	¥392,350				
Web通信講座	235-NCA	¥406,000	¥385,700	235-DC1	¥441,000	¥418,950	¥418,950
	235-DCA	¥413,000	¥392,350				
DVD+Web通信講座	235-NDA	¥462,000	¥438,900	235-DD1	¥497,000	¥472,150	¥472,150
	235-DDA	¥469,000	¥445,550				

■12月短答受験 基礎フルバック上級本科生

学習メディア	コースNo.	通常	再受講割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	230-PB1	¥600,000	¥570,000
Web通信講座	230-PC1	¥600,000	¥570,000
DVD+Web通信講座	230-PD1	¥660,000	¥627,000

■5月短答受験 上級ストレート本科生

早期キャンペーン期間: 2022年8月22日(月)～2023年1月31日(火)

学習メディア	コースNo.	早期キャンペーン	通常	再受講割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	236-QBA	¥385,000	236-QB1	¥413,000
	236-QBA	¥385,000		
Web通信講座	236-QCA	¥385,000	236-DC1	¥413,000
	236-QCA	¥385,000		
DVD+Web通信講座	236-QDA	¥441,000	236-DD1	¥469,000
	236-QDA	¥441,000		

短答免除者向け 上級コース

再受講割引 / だれでも短答免除割引受講料 P68

■短答免除 論文専攻上級本科生

短期キャンペーン期間: 2022年8月22日(月)～12月5日(月)
早期キャンペーン期間: 2022年12月6日(火)～2023年1月31日(火)

学習メディア	コースNo.	早期キャンペーン	通常	再受講割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	236-KBA	¥343,000	236-KB1	¥378,000
	236-KBB	¥350,000		
Web通信講座	236-KCA	¥343,000	236-KC1	¥378,000
	236-KCB	¥350,000		
DVD+Web通信講座	236-KDA	¥399,000	236-KD1	¥434,000
	236-KDB	¥406,000		

■短答免除 上級論文答練パック本科生

早期キャンペーン期間: 2022年8月22日(月)～2023年1月31日(火)

学習メディア	コースNo.	早期キャンペーン	通常	再受講割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	236-LBB	¥280,000	236-LB1	¥301,000
	236-LBB	¥280,000		
Web通信講座	236-LCB	¥280,000	236-LC1	¥301,000
	236-LCB	¥280,000		
DVD+Web通信講座	236-LDB	¥336,000	236-LD1	¥357,000
	236-LDB	¥336,000		

※短答免除 上級論文答練パック本科生には、「講義(Web論文別対策講義含む)」及びテキスト教材(デジタル教材含む)はつきます。

■短答免除 上級論文答練パック テキスト・問題集パック

早期キャンペーン期間: 2022年8月22日(月)～2023年1月31日(火)

学習メディア	コースNo.	早期キャンペーン	通常	再受講割引受講料
資料通信講座	235-ZEA	¥66,000	235-ZE1	¥63,000
	235-ZEA	¥66,000		

※お申込みにあたっての注意事項は、P43をご覧ください。

※論文試験科目合格者の受験料はP62「科目免除割引」をご覧ください。 ※早期(短期)キャンペーンと各割引制度の併用は、P60をご覧ください。 ※受講料には教材費・消費税込10%が含まれます。
 ※0円スタートの会員番号をお持ちの方は、受講料のほかに別途入会金¥10,000(消費税込)が必要です。会員番号につきましては、TAC各校またはカスタマーセンター(0120-509-117)までお問い合わせください。
 ※通常受講料にてお申込みの場合、割引制度の対象者である事を申し出られなくても差額の返金等には応じることはありません。



デジタルパンフレット
(スマホで閲覧可能)

会計士講座TOP→
ページ下部から登録

【MEMO】

